

## 令和8年度予算について要望書を市長へ提出

横須賀市スポーツ協会は、令和8年度のスポーツ振興に関わる重点施策の実現を目指し、8月25日上地市長に対して予算要望書を提出しました。

要望書には、地域スポーツ活動のさらなる充実や、施設の整備・環境向上・世界で活躍する選手との交流機会の創出など、スポーツを通じて市民がより健やかに暮らせる環境づくりに関する項目が盛り込まれています。

当日は、協会役員が市役所を訪問し、齋藤会長から市長へ要望書を直接手渡しました。市長とは現場の課題や今後の展望についても意見交換を行い、引き続き連携して取り組んでいくことを確認しました。横須賀市スポーツ協会では、今後も地域スポーツの発展のため、市民の声を市政へ届け、よりよい環境づくりに努めてまいります。



# スポーツよこすか

横須賀市スポーツ協会広報紙 第二〇八号

創立 昭和 10. 11. 3  
創刊 昭和 58. 8. 1

発行所  
横須賀市小川町11番地  
横須賀市文化スポーツ観光部  
スポーツ振興課内  
横須賀市スポーツ協会  
編集責任者 会長 齋藤幸次  
印刷所 ㈲セイキ印刷

## 90年間の感謝を込めて

横須賀市スポーツ協会会長 齋藤幸次



早いもので2025年も年の瀬が迫ってまいりました。今年も順調にスポーツイベントが行われたこと、大変うれしく思っています。

さて、去る11月3日には、横須賀市スポーツ協会が創立90周年という大きな節目を迎えることができました。これもひとえに、本協会に関わってくださったすべての皆さまのご支援、ご協力の賜物と、心より感謝申し上げます。

来年1月27日には90周年記念式典・祝賀会、2月15日には三崎水産高等学校（現・海洋科学高等学校）出身の海洋冒険家・白石 康次郎氏をお招きしての記念講演会を予定しております。皆さまと共に90周年を祝い合いたいと思います。

スポーツ協会の主な活動としては、9月16日に「国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会出場者」壮行会を実施し、出場される選手・監督の皆さまを温かく送り出すことができました。また、10月・11月には秋の恒例行事となっている「よこすかスポーツフェスタ」や「1万メートルプロムナード・ウォーク」を開催し、いづれも多くの市民の皆さまにご参加いただき、盛会となりました。

今後も、より多くの方々に喜んでいただけるよう、役員一同さらなる努力を重ねてまいります。

最後になりますが、各種目協会・連盟の皆様におかれましても、引き続きご体調には十分注意いただきながら、共に進んでいただきたいたと考えております。今後も変わらぬご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

## 一年の歩みと振り返り

横須賀市スポーツ協会理事長 石渡 淳史



師走の候、種目団体の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

本年も横須賀市スポーツ協会の活動に多大なるご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

令和7年は、横須賀市スポーツ協会が創立90周年を迎える節目の年となりました。地域スポーツの再活性化とともに、学びの機会にも力を注いだ一年でもありました。特に、スポーツ栄養学の第一人者である鈴木志保子教授（県立保健福祉大学）を講師に迎えた講習会では、アスリートの食事管理や試合時の栄養学について、科学的かつ実践的な知識を多くの参加者が学びました。

また、神奈川県衛生学園専門学校との連携による講習会では、身体能力向上とスポーツ障害予防を目的とした内容が展開されました。専門学校の三井専任教員による指導は、指導者・保護者・選手の皆様にとって非常に有意義な学びの場となりました。

そして本年は、「よこすかスポーツフェ

スタ」も盛大に開催され、各種目の体験コーナーを通じて、幅広い世代がスポーツの楽しさを共有する場となりました。多くのボランティアの皆様や種目団体のご協力により、地域の絆を深める貴重な機会となりましたこと、改めて感謝申し上げます。

さらに、11月3日には「第20回 1万メートルプロムナード・ウォーク」を開催し、ヴェルニー公園から横須賀美術館までの海沿いの道を、502名の市民の皆様とともにウォーキングしました。秋晴れのもと、世代を超えた交流と健康づくりの場として、笑顔あふれる一日となりました。

なお、令和8年には創立90周年を記念し、以下の記念事業を予定しております。1月27日には「90周年記念式典」を開催し、これまでの歩みを振り返るとともに、未来への展望を共有する場といたします。

また、2月15日には「記念講演会」を開催し、スポーツを通じた地域づくりや人材育成に関する貴重なお話を伺う機会となります。詳細につきましては、改めてご案内申し上げます。

来る令和8年も、さらなる活動の充実を図ってまいります。皆様の変わらぬご支援とご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

寒さ厳しき折、どうぞご自愛のうえ、良き新年をお迎えください。

## 第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会壮行会を開催

横須賀市スポーツ協会では、9月28日から滋賀県で行われる第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く2025」に神奈川県代表として本市から出場する監督・選手を激励する壮行会を開催しました。

当日は、各競技団体の代表選手や監督、関係者の皆さんが参加し、市や協会から激励の言葉が贈られました。選手を代表して、谷本一真さん（アーチェリー競技・横須賀総合高等学校）が「応援してくださる皆さんへの感謝の気持ちを胸に、全力で大会に臨みます」と力強く決意表明を行いました。

会場には温かい拍手と励ましの言葉があふれ、出場選手たちは大きな期待を胸に、新たな挑戦への決意を新たにし、壮行会は盛会のうちに終了となりました。

横須賀市スポーツ協会では、今後も地域の皆様とともに、選手の活躍を応援してまいります。

### 【出場者は6ページに掲載】

日時…令和7年9月16日（火曜日）  
午後6時30分から午後8時まで

会場…セントラルホテル  
主催…横須賀市、横須賀市スポーツ協会





## 第20回1万メートルプロムナード・ウォークを開催しました。

11月3日（文化の日）、恒例となった「第20回1万メートルプロムナード・ウォーク」を開催しました。今年も、生涯スポーツ委員会を中心に、多くの関係者の皆さまのご協力のもと、誰もが気軽にスポーツを楽しみ、健康づくりに親しめる機会として、本大会の準備を進めてまいりました。当日は、秋晴れのさわやかな空のもと、前年を大きく上回る502名もの方々にご参加いただきました。参加者の皆さんは、自然豊かな横須賀の景色を満喫しつつ、10kmのコースと3kmのコースに分かれて、それぞれのペースでプロムナードを歩きました。ご家族やご友人同士でのご参加も多く、途中では笑顔や会話があふれ、和やかな雰囲気の中でイベントが進みました。ゴールされた皆さまには、完歩賞として記念品をお渡ししたほか、三崎まぐろやサローインステーキなど豪華賞品が当たる抽選会も実施し、大いに盛り上がりしました。また、ゴール会場周辺では観音崎フェスタが同時開催されており、歩き終えた参加者の皆さんがイベントを楽しむ様子も見られました。1万メートルを歩ききった皆さま、本当にお疲れ様でした。心地よい達成感とともに、横須賀の自然や街並み、そして地域の輪を改めて感じていただけたのではないのでしょうか。最後に、本大会を支えてくださった協賛企業・団体の皆さま、ご協力いただいたスタッフの皆さまをはじめ、イベント開催に関わっていただいた全ての方々にご心より感謝申し上げます。今後とも市民の皆さまが健康で楽しくスポーツに親しめるよう、引き続き様々なイベントや活動を実施してまいります。皆さまのご参加とご協力を、これからもよろしくお願いいたします。



## 第50回よこすかシーサイドマラソン開催

青空の下、毎年恒例のスポーツイベント「第50回よこすかシーサイドマラソン」が盛大に開催されました。記念すべき50回目となる今年大会にも、横須賀市スポーツ協会は大会協議会の一員として関わり、力を合わせて盛り上げてまいりました。今年約4,700人ものランナーが集い、ハーフマラソン、10km、3km、1.8kmの各種目に分かれて、横須賀の美しい海沿いの景色や街並みを楽しみながら力強い走りを見せてくれました。市内外から多くの方々に参加され、沿道にはご家族や友人、地域の皆さんの温かい応援の声が響き、大いににぎわいました。遠方からの参加者からは「横須賀の海を見ながら走れるのは本当に気持ちがいい」「市民の応援やボランティアのサポートに元気をもらった」といった声も寄せられ、横須賀の魅力が広く発信されるイベントとなりました。また、当日はゲストランナーとして元公務員ランナーとしても知られるマラソン選手・川内優輝さんも登場し、参加者とともに走ったり、記念撮影や声援に応えるなど、会場の雰囲気を一層盛り上げてくださいました。大会運営には、スポーツ協会から走路員ボランティアなど、多くの関係者が携わりました。安全でスムーズな大会進行を支えていただいたすべての皆さまに、この場をお借りして心より感謝申し上げます。



## 種目団体だより

### 横須賀ソフトテニス協会

横須賀ソフトテニス協会は 1932 年（昭和 7 年）に創設し、2032 年（令和 14 年）100 周年を迎えます。

現在、一般クラブ 11 団体、ジュニアクラブ 2 団体、小学生・中学生支援クラブ 1 団体、および関連団体（横須賀中体連、横三地区高体連、逗子ソフトテニス協会）にて三浦半島のソフトテニス競技を盛り上げようと活動を行っている。

特に昨年度より、協会は 5 つの協会行事（小学生夏季教室 FOLLOWUP、小中学合同練習会、高校強化（含む中学）講習会、ジュニア&シニアオープン大会等）を新設し、ジュニア（中学、高校、一般）シニア層へコミュニケーションとネットワークを通じた普及・育成活動の活性化を図り、全世代のソフトテニス愛好家が魅力あるソフトテニスと次世代を担う子供たちが希望に夢を輝かせることができる取り組みを進めている。



### 横須賀ソフトボール協会

第 39 回全日本小学生男子ソフトボール大会報告（少年ソフトボール連盟 宮川交立）

令和 7 年 8 月 2 日から、福岡県福岡市きららパークグラウンド他で、全国 48 チームが参加する大会に、神奈川県代表として出場しました。

チーム編成は、6 年生 8 人、

5 年生 5 人の 13 人で、全員横須賀市内の小学生ソフトボールチームに所属する選手です。

第 1 試合の対戦相手は、地元福岡県代表の「本郷少年ソフトボールクラブ」チームでした。オールアウト状態での試合となりました。1 回表、選手に緊張があり、守備が乱れていきなり 5 点失点のビハインドとなりました。頑張



たのですが、結果は 9 対 4 で 1 回戦敗退となりました。

しかし、対戦相手の「本郷チーム」は、この大会で準優勝しています。全員よく頑張つて強敵相手に善戦したと考えています。

ご支援をいただいたスポーツ協会ほかの皆様方に感謝し、報告いたします。



**横須賀アーチェリー協会**

横須賀ジュニアアーチェリーアカデミー(YJAA)

見事な躍進を遂げる

令和7年9月20日と21日の二日間、静岡県のもぐいりゾートで開催された。

アーチェリーの全日本小中学生大会には、全国から270名を超える選手が集結した。

雨が予想されていたものの、当日は幸いにも天候に恵まれ穏やかな天候の下、選手達は日頃の練習の成果を発揮した。

YJAAから13名の選手が全6種目に参加し、若いながらも堂々とした射技を披露。

緊張感漂う中でも、落ち着いた構えと安定したリズムで矢を放つ姿にコーチ陣も一安心。

予選ラウンドでは、1種目あたり最大48名の参加者で予選通過者が僅か各8名という厳しい条件のもと見事5名が決勝トーナメントへ進出。

コーチのアドバイスと、

仲間たちの声援が一体となってチームを支えた。

そして迎えた決勝トーナメントでは、YJAAの選手たちが大健闘を見せた。

技術と精神力で次々と勝ち進み、最終的に優勝1名、準優勝1名、3位1名という輝かしい成績を収めた。

この結果は、日々の地道な練習の積み重ねと、チーム一丸となった努力の現れです。

大会を終えた選手たちの表情には、達成感と次への意欲があふれていた。

コーチ陣は「結果も大切だが、それ以上に大会を通じて得た経験が次の成長につながってくれば」と気持ちを新たにしました。

静岡の青空の下で放たれた一矢が、未来への確かな一歩となった大会でした。

アーチェリーに興味をもった小学生はYJAAの門を叩いてみてはいかがでしょうか。

Pilot86arrow@willcom.comに連絡してみてください。

**横須賀市弓道協会**

会長 神代 真琴

事務局：高橋 智枝

TEL：090-3357-6131

**横須賀卓球協会**

会長 鈴木 一

事務局：〒238-0052 横須賀市佐野町1-15

TEL/FAX：046-851-4746

(永島 猛)

**横須賀市ゲートボール連合**

会長 野田 一彦

事務局 島内 年子

〒239-0828

横須賀市久比里1-6-10 島内方

TEL 046-841-4626

**横須賀ソフトテニス協会**

会長 齋藤 好弘

理事長 石上 明伸

事務局：〒239-0807 横須賀市根岸町4-33-6

TEL 046-801-6675

第79回国民スポーツ大会（9月28日～10月 8 日 滋賀県）

第24回全国障害者スポーツ大会（10月25日～10月27日 滋賀県）

「わたSHIGA輝く」（14競技36名）

国民スポーツ大会

（敬称略）

自転車競技

女子	SC/ロード	選 手	大 堀 博 美	イナーメ信濃山形
----	--------	-----	---------	----------

陸上競技

少女女子A	選 手	永 井 咲 弥	県立横須賀高等学校
少女女子A	選 手	前 田 二千翔	三浦学苑高等学校

バレーボール競技

少年男子	選 手	久保園 凱 穂	三浦学苑高等学校
少年男子	選 手	松本 ランビック	三浦学苑高等学校
少女女子	選 手	マクリスター アイリーン心寧	横浜隼人高等学校

バスケットボール競技

少年男子	選 手	鈴 木 郁 武	東海大学付属相模高等学校
少年男子	選 手	亀 川 龍之介	横浜清風高等学校

レスリング競技

成年男子	監 督	横 山 巧	県立横須賀大津高等学校
少年男子	選 手	竹 内 健太郎	日本大学藤沢高等学校
少年男子	選 手	金 子 日 明	日本大学藤沢高等学校

卓球競技

少年男子	選 手	吉 元 巽 海	横浜市立横浜商業高等学校
------	-----	---------	--------------

ソフトボール競技

少年男子	選 手	芳 垣 映 虹	横須賀学院高等学校
少年男子	選 手	板 倉 凜	横須賀学院高等学校
少年男子	選 手	井 上 樺	横須賀学院高等学校

剣道競技

少女女子	選 手	向 井 優 依	湘南学院高等学校
------	-----	---------	----------

カヌー競技

少年男子	選 手	原 口 獅 心	陸上自衛隊高等工科学校
少年男子	選 手	新 岡 真輝斗	陸上自衛隊高等工科学校

アーチェリー競技

	監 督	大 竹 肇	日商電販
少年男子	選 手	谷 本 一 真	横須賀市立横須賀総合高等学校
少年男子	選 手	海 津 悠 人	横須賀市立横須賀総合高等学校

銃剣道競技

成年男子	選 手	佐々木 聡	陸上自衛隊
少年男子	監 督	出 町 太 一	陸上自衛隊
少年男子	選 手	志 賀 博太郎	県立横浜修悠館高等学校
少年男子	選 手	馬 場 伶 音	県立横浜修悠館高等学校
少年男子	選 手	前 川 礼	県立横浜修悠館高等学校

ボウリング競技

成年女子	選 手	菅 野 沙 織	ミキハウス
少年男子	監 督	中 尾 了	米海軍横須賀基地

全国障害者スポーツ大会

（敬称略）

水泳競技

	監 督	細 井 成	
選 手	直 井 駿 弥	武山支援学校津久井浜分教室	
選 手	宮 崎 優 香	イオン久里浜店	

フライングディスク競技

	監 督	加 藤 明 成	
選 手	森 秀 樹	さくらの里	

陸上競技

選 手	柏 崎 嘉 則	ヒューマンリソシア株式会社
選 手	高 張 絢 斗	みずほビジネス・チャレンジ株式会社
選 手	嶋 尾 拓 斗	株式会社アルファ

大会結果（入賞者）

【国民スポーツ大会】

- ・陸上競技少女女子A 前田 二千翔 第4位（2000m障害）
- ・バレーボール競技少女女子 マクリスター アイリーン 心寧 ベスト8
- ・卓球競技少年男子 吉元 巽海 優勝（団体）
- ・アーチェリー競技監督 大竹 肇 ベスト4（男子団体）
- ・アーチェリー競技少年男子 谷本 一真 ベスト4（男子団体）
- ・アーチェリー競技少年男子 海津 悠人 ベスト4（男子団体）
- ・ボウリング競技監督 中尾 了 第2位（少年男子団体）
- ・ボウリング競技成年女子 菅野 沙織 第5位（団体2人チーム）

【全国障害者スポーツ大会】

- ・水泳競技監督 細井 成
- ・水泳競技 直井 駿弥 第1位（25m自由形）、第1位（50m自由形）
- ・水泳競技 宮崎 優香 第5位（50m平泳ぎ）、第4位（25m背泳ぎ）
- ・フライングディスク競技監督 加藤 明成
- ・フライングディスク競技 森 秀樹 第6位（アキュラシー5m）、第6位（ディスタンス立位）
- ・陸上競技 柏崎 嘉則 第1位（50m走）、第1位（走幅跳）
- ・陸上競技 高張 絢斗 第8位（800m走）、第6位（400m走）